

ホットスポットが探せる!

簡易放射線モニターY11

放射線の強さが目に見える!

●簡単操作でガンマ線を簡易測定

●60秒の移動平均値を10秒ごとに表示更新

●バックグラウンドカット機能搭載(特許出願中)
(バックグラウンドを消去することで高い放射線が発見できます)

●検知したガンマ線の強さをバーグラフ表示
(瞬間放射線の強度が視覚的にわかります)

●持ち運びに便利な超コンパクトサイズ
ネックストラップ付

【使い方】

①スイッチを押して電源を入れます。

②電源が入ると、表示画面に35の数字が表れて、数字がカウントダウンします。(図1) これは、回路が安定するまでの時間と放射線を検出する時間が必要なためです。

ご注意: 計測中は振動や衝撃を与えないでください。測定値が不安定になります。



③カウントダウンの値が0(ゼロ)になると、図2のように線量当量率(シーベルト、Sv)※aが表示されます。Y11はμSvですから、100万分の1の単位になります。右端のhは、1時間あたりの線量当量率を表します。カウントダウン直後の数値は通常よりもばらついた表示になりますが、60秒以降は比較的安定した数値になります。但し、低線量の場所では放射性物質の性質上ばらつきが多くなります。これは、低線量の所では、センサーに入ってくる放射線の数が少なく安定しないためです。高線量の所は比較的に早く安定します。

④計測値は10秒単位で更新されます。真の値に近いデータを求めるときは、1分毎の数値を記録して平均値を求めればより精度の高い計測値になります。

ます。

⑤Y11は、予測年間線量当量率を表示することができます。この状態で、スイッチを正面から見て、右側に倒してください。表示にmSv/yと表示されます。(図3) これは、今の線量を1年間沿び続けるとこの数値になることを表示します。

例) $0.18\mu\text{Sv}/\text{h} \times 24\text{時間} \times 365\text{日}$
 $= 1.57\text{mSv/y}$



μSv/hに戻すには、再度スイッチを右に倒してください。

⑥Y11は電源の切り忘れ防止のため1時間後に自動的に電源が切れます。

ご注意: 本体に放射性物質が付着しますと測定誤差が大きくなります。透明なビニール袋に入れてのご使用をお勧めします。また、使用毎に交換することで誤差を防げます。

※a 単位Sv(シーベルト)とは、体が吸収した放射線エネルギーと体への影響度合いを掛けた数値です。

価格 52,500円(税込)

- センサー種類: シンチレーション式
- 測定線源: γ線
- 感度: Cs-137で $0.02\mu\text{Sv}/\text{h}$ に対して2カウント以上
- 表示: $0.01\sim20.00\mu\text{Sv}/\text{h}$
スイッチ切替により-BG表示($0.01\sim20.00\mu\text{Sv}/\text{h}$)
スイッチ切替により $0.08\sim175.2\text{mSv}/\text{y}$
16ブロックバー
- 応答時間: 電源スイッチONから35秒後に表示
- サンプリング時間: 60秒、表示間隔10秒更新
- 計測値オーバー表示: $20.00\mu\text{Sv}/\text{h}$ を点滅
- バッテリーラーム: 電池マークを点滅後に電源を自動的に遮断
- スイッチ:
 - ①電源ON、OFF
 - ②μSv/h、mSv/yの交互表示切替
 - ③μSv/h、μSv/h(-BG)の交互表示切替
- 電源: ボタン電池 CR2032
または、CR2032H 1個
- オートパワーオフ: 電源ON後1時間で自動的にOFF
- 電池寿命: 1日1時間使用で約1ヶ月、連続使用で36時間
- 使用環境: 温度 $0^\circ\text{C}\sim40^\circ\text{C}$ 内
湿度 60%以下、ただし結露無きこと
- 表示誤差: $\pm20\%$ Cs-137基準
- 寸法: 横 85mm、高さ 48mm、厚み 15mm
- 重量: 約45g
- 付属品: 本体 1個、電池(内蔵済み)、クリーナー布 1枚、説明書 1冊、ネックストラップ 1個



製造・販売

販売店

K 株式会社ヤマガタ共同

〒995-0004 山形県村山市金谷5番2
TEL 0237-55-5937 FAX 0237-55-5933
URL <http://www.y-kyodo.jp/>